

令和 8年 4月 1日

(宛名) 野田市議会議長

会 派 名 のだみらい

経理責任者名 庄司 真生

野田市政務活動費収支報告書

次のとおり令和7年度野田市政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

1 収 入

政務活動費 810,000 円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	251,074	行政視察(帯広市、恵庭市)
研 修 費	31,718	予算質疑特別研修(受講料、交通費)
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
資 料 作 成 費	24	複写機使用料
資 料 購 入 費	93,210	書籍購入費、購読料
備 品 購 入 費	0	
その他の経費	65,940	インク、PCマウス、住宅地図
合 計	441,966	

3 残 額

368,034円

令和7年度

のだみらい

(四)

[illegible]

旅 費 支 出 内 訳 書

会派名のだみらい

視 察 日	令和 7年 7月 16日 (水) ~ 令和 7年 7月 17日 (木) 2日間				
視察場所	①北海道帯広市 ②北海道恵庭市				
調査事項	① フードバレーとかちについて ② 農福連携について				
参加人員 3	支 出	内 訳			領収書 チケット
	1,596	保険代	532 円 × 3 人	○	№ 1- 1
	8,052	お土産代	8,052 円	○	№ 1- 2
7月16日	1,214	東武アーバンパーク ライン・スカイツリーライ ン乗車券 (野田市 ~ 北千住)	607 円 × 2 人		
	534	東武アーバンパーク ライン・スカイツリーライ ン乗車券 (川間 ~ 北千住)	534 円 × 1 人		
	954	JR乗車券 (北千住 ~ 品川)	318 円 × 3 人		
	981	京急本線 (品川 ~ 羽田空港第1・第2 ターミナル)	327 円 × 3 人		
	85,170	JAL575便 (羽田空港 ~ 帯広空港)	28,390 円 × 3 人	○	№ 1- 3
	3,000	十勝バス (帯広空港 ~ NHK前)	1,000 円 × 3 人		
	43,500	宿泊代 (3人分)	14,500 円 × 3 人	○	№ 1- 4
	6,000	夕食代 (3人分)	2,000 円 × 3 人	○	№ 1- 5
小 計	151,001				

	支 出	内 訳	領収書	チケット
7月17日	13,200	(帯広 ~ 恵庭) JR乗車券 4,400 円 × 3 人	○	№1-6
	8,190	(帯広 ~ 南千歳) JR特急券 2,730 円 × 3 人	○	№1-7
	1,140	(恵庭 ~ 新千歳空港) JR乗車券 380 円 × 3 人		
	73,860	(新千歳空港 ~ 羽田空港) ANA70便 24,620 円 × 3 人	○	№1-3
	981	(羽田空港第1・第2 ターミナル ~ 品川) 京急空港線 327 円 × 3 人		
	954	(品川 ~ 北千住) JR乗車券 318 円 × 3 人		
	534	(北千住 ~ 川間) 東武アーバンパーク ライン・スカイツリーライ ン乗車券 534 円 × 1 人		
	1,214	(北千住 ~ 野田市) 東武アーバンパーク ライン・スカイツリーライ ン乗車券 607 円 × 2 人		
小 計	100,073			
合 計	251,074			

2025 年 7 月 7 日

A complex, symmetrical fractal pattern resembling a stylized flower or mandala. It is composed of many small, repeating geometric shapes, creating a dense, intricate design with radial symmetry. The pattern is black and white, with a central point from which the complexity radiates outwards.

但し消費税を含む 7/16~7/17 傷害保険料として
上記の金額正に領収いたしました



(埼玉県知事登録旅行業第○○○○号)
株式会社 旅クラ

領収内訳	売上代金		円
	消費税額	10%	¥ 145

越谷:〒343-0041 埼玉県越谷市
TEL 048-978-6066 FAX

□久喜:〒346-0016 埼玉県久喜市久喜東2-14-15
TEL 0480-22-6066

① 調査研究費(No 2)

野田市議会 のだみらい 様

No.

但し お品代として

R7 年 6 月 25 日 上記正に領収いたしました

收入
印紙

税率	金額(税抜・税込)	消費税額等
10%	¥3,300-	¥300-
8%	¥4,752-	¥352-

株式会社 大川屋

〒278-0037 千葉県野田
TEL. 04-7124-2461 FAX
登録番号 T1-0400-0107-112

印者扱



領 収 証

野田市議会 のだみらい 様

№ 035973

2025年 7 月 7 日

¥159,030

但し消費税を含む航空券代として(7/16:85,170円、7/17:73,860円)
上記の金額正に領収いたしました



(埼玉県知事登録旅行業第9-000)
株式会社 旅クラ

□越谷:〒343-0041 埼玉県越谷市千
TEL 048-978-6066 FAX

□久喜:〒346-0016 埼玉県久喜市久喜東2-14-13
TEL 0480-22-6066

T7030001064324



領収内訳	売上代金	消費税率	消費税額	円
		10%	¥14,457	

領 収 証

野田市議会 のだみらい 様

№ 035972

2025年 7 月 7 日

¥43,500

但し消費税を含む7/16宿泊代金として
上記の金額正に領収いたしました



(埼玉県知事登録旅行業第9-000)
株式会社 旅クラ

□越谷:〒343-0041 埼玉県越谷市千
TEL 048-978-6066 FAX

□久喜:〒346-0016 埼玉県久喜市久喜東2-14-13
TEL 0480-22-6066

T7030001064324

領収内訳	売上代金	消費税率	消費税額	円
		10%	¥3,954	

領収証

No.

野田市議会 のだみらい 様

2025年 7 月 16 日

金額

¥ 6000 -

但 □ お食事代として
□ 飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

内 8%(税込・税抜)金額 消費税額等

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

5455 / 545

現金・カード・()

HISAGO #778

串焼き・炉端 さん太

関口 亮太

〒080-0011 帯広市西1条南10丁目7番地
(いきぬき通り北の屋台内)

TEL.080-1880-8162

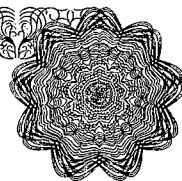
登録番号 T7-8108-8716-0504

領 収 証

№ 035974

野田市議会 のだみらい 様

2025年 7 月 7 日



¥13,200

但し消費税を含む 7/17 JR乗車券代として
上記の金額正に領収いたしました



(埼玉県知事登録旅行業第9-000)
株式会社 旅クラ

□越谷:〒343-0041 埼玉県越谷市千
TEL 048-978-6066 FAX

□久喜:〒346-0016 埼玉県久喜市久喜東2-14-13
TEL 0480-22-6066

領収内訳	売上代金			円
	消費税額	10%	¥1,200	

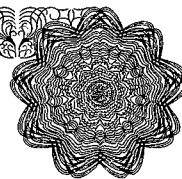
T7030001064324

領 収 証

№ 035975

野田市議会 のだみらい 様

2025年 7 月 7 日



¥8,190

但し消費税を含む 7/17 JR特急代(在来線)として
上記の金額正に領収いたしました



(埼玉県知事登録旅行業第9-000)
株式会社 旅クラ

□越谷:〒343-0041 埼玉県越谷市千
TEL 048-978-6066 FAX

□久喜:〒346-0016 埼玉県久喜市久喜東2-14-13
TEL 0480-22-6066

領収内訳	売上代金			円
	消費税額	10%	¥744	

T7030001064324



ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

ショウジ マオ様

081

◆出発DEPARTURE

◆行先DESTINATION

東京

⇒ 帯 広

TOKYO HANEDA

OBIHIRO

◆便名FLIGHT

JAL 575

◆搭乗口 GATE

17

◆座席SEAT

31C

◆搭乗日 DATE

7/16

◆運賃種別 FARE TYPE

EHFSLEAB

◆出発時刻 DEP. TIME

11:15

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

11:05

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 5

出発時刻10分前までに搭乗口へ
お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL



ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

クラハタ モトキ様

079

◆出発DEPARTURE

◆行先DESTINATION

東京

⇒ 帯 広

TOKYO HANEDA

OBIHIRO

◆便名FLIGHT

JAL 575

◆搭乗口 GATE

17

◆座席SEAT

28H

◆搭乗日 DATE

7/16

◆運賃種別 FARE TYPE

EHFSLEAB

◆出発時刻 DEP. TIME

11:15

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

11:05

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 5

出発時刻10分前までに搭乗口へ
お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL



ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

タニグチ サナエ様

077

◆出発DEPARTURE

◆行先DESTINATION

東京

⇒ 帯 広

TOKYO HANEDA

OBIHIRO

◆便名FLIGHT

JAL 575

◆搭乗口 GATE

17

◆座席SEAT

31A

◆搭乗日 DATE

7/16

◆運賃種別 FARE TYPE

EHFSLEAB

◆出発時刻 DEP. TIME

11:15

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

11:05

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 3

出発時刻10分前までに搭乗口へ
お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL

タニグチ サナエ

様

搭乗券

BOARDING PASS

ANA
A STAR ALLIANCE MEMBER札幌/千歳
SAPPORO/CHITOSE東京/羽田
TOKYO/HANEDA

7/17 16:30 発

18:10 着

便名 FLIGHT	搭乗口 GATE	搭乗締切時刻 Boarding Close	座席 / 搭乗順 SEAT / GROUP
ANA70	9	16:20	45A/Group3

16:20

(LSN: 34860)

DAF: 23MAY25

7/17 16:10 BP 1

PNR: JGRSZ

OR: KJVYXG

FARE: SV55I

BN: 275

保安検査場は

20分前
までに
お越しください

搭乗口へは

10分前
までに
お越しください出発時刻は
飛行機が動き出す
時刻ですPlease proceed to the gate in up to 10 minutes
before departure.

タニグチ サナエ

7/17 ANA 70

FROM 札幌/千歳

TO 東京/羽田

FARE: SV55I

BN: 275

SN: 45A

様

A STAR ALLIANCE MEMBER

クリハラ モトキ

様

搭乗券

BOARDING PASS

ANA
A STAR ALLIANCE MEMBER札幌/千歳
SAPPORO/CHITOSE東京/羽田
TOKYO/HANEDA

7/17 16:30 発

18:10 着

便名 FLIGHT	搭乗口 GATE	搭乗締切時刻 Boarding Close	座席 / 搭乗順 SEAT / GROUP
ANA70	9	16:20	30H/Group5

16:20

(LSN: 34860)

DAF: 23MAY25

7/17 16:10 BP 1

PNR: JGRSZ

OR: KJVYXF

FARE: SV55I

BN: 273

保安検査場は

20分前
までに
お越しください

搭乗口へは

10分前
までに
お越しください出発時刻は
飛行機が動き出す
時刻ですPlease proceed to the gate in up to 10 minutes
before departure.

クリハラ モトキ

7/17 ANA 70

FROM 札幌/千歳

TO 東京/羽田

FARE: SV55I

BN: 273

SN: 30H

様

A STAR ALLIANCE MEMBER

ショウジ マオ

様

搭乗券

BOARDING PASS

ANA
A STAR ALLIANCE MEMBER札幌/千歳
SAPPORO/CHITOSE東京/羽田
TOKYO/HANEDA

7/17 16:30 発

18:10 着

便名 FLIGHT	搭乗口 GATE	搭乗締切時刻 Boarding Close	座席 / 搭乗順 SEAT / GROUP
ANA70	9	16:20	45C/Group5

16:20

(LSN: 34860)

DAF: 23MAY25

7/17 16:10 BP 1

PNR: JGRSZ

OR: 2JWZY2

FARE: SV55I

BN: 274

保安検査場は

20分前
までに
お越しください

搭乗口へは

10分前
までに
お越しください出発時刻は
飛行機が動き出す
時刻ですPlease proceed to the gate in up to 10 minutes
before departure.

ショウジ マオ

7/17 ANA 70

FROM 札幌/千歳

TO 東京/羽田

FARE: SV55I

BN: 274

SN: 45C

様

A STAR ALLIANCE MEMBER

(別紙3)

旅 費 支 出 内 訳 書

会派名 のだみらい

視 察 日	令和 8年 1月 26日 (月)				1日間
視察場所	リファレンス西新宿大京ビル				
調査事項	予算質疑特別研修				
参加人員 1	支 出	内 訳			領収書 チケット
1月26日	30,000	受講料 30,000 円			○ № 1-1
	859	東武線、千代田線、丸ノ内線乗車券 (野田市 ~ 春日部 ~ 北千住 ~ 国会議事堂前 ~ 西新宿)			
	859	丸ノ内線、千代田線、東武線乗車券 (西新宿 ~ 国会議事堂前 ~ 北千住 ~ 春日部 ~ 野田市)			
合 計	31,718				

②研 修 費(№ 1-1)

領 収 証

2026 年 1 月 26 日

野田市議会 のだみらい

様

★

¥30,000

但 2026/1/26(月)10時～市川講師【東京】予算質疑特別研修①
2026/1/26(月)13時半～市川講師【東京】予算質疑特別研修②

研修会受講代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区

TEL 050-1089-9835

⑤ 資料作成費(Ⅱ 1)

納入通知書兼領収書 野田市

登録番号 T4000020122084

住 所	千葉県野田市鶴奉 7 - 1					
氏 名	のだみらい 様					
年度	07	会計	一般会計			
款	項	目	節	摘要	予算区分	調定番号
22	04	03	01	077	現年度	07066140
金 額		24 円				
		10%対象 24円 消費税等 2円				
納期限		令和 8年 3月31日				
内 容	複写機使用料 4～3月分 (のだみらい)					
取扱課名		議会事務局				
上記のとおり納入してください。						
令和 8年 3月17日		領 収 日 付 印		上記金額を領収しました。		
野田市長 鈴木 有						

野 田 市

⑥ 資料購入費(№ 1)

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	※				※				通常払込 料金加入 者負担
	※				※				
加入者名	※ イマジン出版株式会社								
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
	※			¥ 6	4	2	4	0	
ご依頼人	※								
	千葉県野田市鶴奉7番地の1 野田市議会 のだみらい 様								
料金	日 附 印				07-04-25				
					T501000111				
備考	現金扱				2730 ユウチヨ				
					N94330022				
(05611)									

この受領証は、大切に保管してください。」

ディファイル購読料(4~3月号)

請求書

(000000015)

野田市議会 のだみらい

様

2026 年 02 月 10 日 発行

No. 0110030029986

有限会社ブックス川間

ブックスエンドウ(有限会社ブックス川間)

代表取締役 遠藤 彌

〒 270-0235

千葉県野田市尾崎307

TEL 04-7129-4658

FAX 04-7127-2666

001

0005 00/会社/

登録番号 T7-0400-0209-7553

振込口座

00

振込先

領収書

2026 年 02 月 10 日

伝票No. 0110030029986

野田市議会 のだみらい

様

(000000015)

領収年月日 2026 年 2 月 10 日

前回請求額	御入金額	繰越額	今回御買上額	今回御請求額
			¥20,570	¥20,570

日付	伝票No.	明細 ※印は軽減税率対象	数量	単価	金額
02/03	0110030029915	学芸出版社 978-4-7615-2961-1 まちづくりのための人流ビッグデータ活用入門	1	¥2,500 外	¥2,500
02/03	0110030029915	学陽書房 978-4-313-15152-9 管理職のための自治体財政 2時間でするごわかる!	1	¥2,300 外	¥2,300
02/03	0110030029915	学芸出版社 978-4-7615-2929-1 アクティブシティ戦略 暮らしているだけで健康になるま	1	¥2,500 外	¥2,500
02/03	0110030029915	学芸出版社 978-4-7615-2895-9 街づくり×商業 リアルメリットを極める方法	1	¥2,200 外	¥2,200
02/03	0110030029915	0000000000001 聞き書き 道後温泉誇れるまちづくり30年	1	¥2,000 外	¥2,000
02/03	0110030029915	日経BP日本経済新聞出版 978-4-296-12611-8 データで読む地域再生3.0 あの「県・市町村」はいか	1	¥2,200 外	¥2,200
02/03	0110030029915	矢野恒太記念会 978-4-87549-351-8 データでみる県勢 2026	1	¥3,000 外	¥3,000
02/03	0110030029915	築地書館 978-4-8067-1697-6 社会実装するオーガニック 世界と日本の地域再生最前線	1	¥2,000 外	¥2,000
			8	金額計	¥18,700
		(小計 税抜10% ¥18,700 消費税等 10% ¥1,870)	10%対象 税込	¥20,570	内消費税等10% ¥1,870
		(小計 税抜 8% ¥0 消費税等 8% ¥0)	8%対象 税込	¥0	内消費税等 8% ¥0
		(小計 税込10% ¥0 (小計 税込 8% ¥0)		合計	¥20,570

ブックスエンドウ(有限会社ブックス川間)

代表取締役 遠藤 彌

千葉県野田市尾崎307

TEL 04-7129-4658

FAX 04-7127-2666

001

0005 00/会社/

下記の通り領収致しました。

今回御請求額	領収金額
¥20,570	¥20,570, -

00

⑥資料購入費(№2)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

領收書

2025 年 3 月 6 日

野田市議会 のだみらい 様

¥ 8 4 0 0 円

ただし、『週刊新社会』2025年4月から

2026 年 3 月購読料として

週刊新社会野田総分局

担当

⑧ その他の経費(1)

Nojima

www.nojima.co.jp

事業登録番号: T4021001013588

領 収 書

野田市議会 のだみらい 様

¥22,580

(内消費税等 ¥2,052)
内訳 現金 ¥22,580

但 インク、ワイヤレスマウス代

2025年06月03日 (火)

株式会社ノジマ 04-7123-3351



お買上げ日 2025年06月03日 13:11
ご購入店 イオンノア
TEL 04-7123-3351
販売員 108238<108238>
ご購入店 177 伝票No. 012414
顧客ID

1 21 リサイクルインク P
ECI331XL6P 4562451407983
8,800 × 2 内 17,600
2 25 マルチ接続マウス P
MMY35MBSX BK 4549550345378
4,980 × 1 内 4,980
軽 印は軽減税率(8%)適用商品(内税)

税込価格計 ¥22,580

税別本体価格計(10.0%) ¥20,528
消費税(10.0%) ¥2,052

合 計 ¥22,580
現 金 ¥22,580
お預り ¥22,580
お釣り ¥0

⑧その他の経費(№ 2)

領 収 証

No. 112638

野田市議会 のためらい 様

2025 年 12 月 2 日

金 額

百万		千		円
	7	4	3	360

収 入
印 紙

内 訳

現 金
小切手
振 込
① ② ③

但し、ゼンリンの住宅地図・広告掲載代金

B4 製本版 野田市1、2

計2冊

として

登録番号 T4080101005812

領収いたしました。

税抜金額

39,419

消 費 税
(10%)

3,941



株式会社 ゼンリン

〒411-0907 静岡県駿東郡清水町

TEL <055>975-6699 (代)

取扱者



(先進地視察用)

(別紙5)

令和 7 年 8 月 6 日

野田市議会議長 古橋敏夫 様

会 派 名 のだみらい

代表者氏名 谷口 早苗

出張調査報告書

調査のため出張しましたので、その概要を下記のとおり報告します。

記

1 出張者名 谷口早苗、栗原基起、庄司真生

2 出張先及び調査事項

北海道帯広市 フードバレーとかちについて

北海道恵庭市 農福連携について

3 出張期間

令和 7 年 7 月 16 日(水)～令和 7 年 7 月 17 日(木)

4 調査報告

(1) 帯広市 フードバレーとかちについて

◇帯広市の概要と視察地選択の理由

①市制施行 昭和 8 年 4 月 1 日

②人 口 158,963人(90,103世帯)

③面 積 6 1 9 . 3 4 km²

④視察地選択の理由（市政との関連性）

帯広・十勝地域では、広大な農地や日照、水資源の恵まれた環境を活かし、食と農林漁業を地域産業の柱に据えたフードバレーとかがちが展開されている。これにより、十勝全域をスクラム化し、生産・加工・流通・販売が一体となった独自のフードシステムを構築し、国内外市場に通用するブランド化を図っている。また、帯広畜産大学と連携して地域リーダー育成を目的とする人材育成事業を展開し、GAP（農業生産工程管理）やDXなど実践的なセミナー講習を実施していることから、行政と産学官が連携した仕組みを学ぶ意義があると考えられる。

このような地域ブランド戦略や広域連携の仕組み、人材育成及び食を軸としたPR手法は、産地振興・地産地消や地域連携を目指す野田市にとって、参考になる先進モデルと判断し視察先として選定した。

◇ 視察時の状況

①視察時間 1 4 時 1 5 分～1 6 時 0 0 分

②視察会場 帯広市役所

③応対者職氏名

経済部経済室経済企画課経済企画係長 足助 和輝 氏

議会事務局総務課長 山下真紀子 氏

総務課議事係主任補 橋場 大地 氏

◇ 調査事項の概要

1. 事業発足の経緯について

十勝地域では平成19～23年度に実施された国の十勝アグリバイオ産業創出のための人材育成事業を起点に、平成24年度から帯広市と帯広畜産大学の共同によるフードバレーとかがち人材育成事業が展開され、地域リーダー育成の基盤が築かれた。また、平成24年3月には帯広市中心の市町村や商工・農林漁業団体、金融機関、大学や研究機関が一体となって推

進プランや戦略プランを策定し、平成23年7月には関係41団体による推進協議会が設立された。これにより産学官金連携の体制が整えられ、食と農林漁業を中軸とする十勝型産業振興を推進するエンジンが始動した。

2. 事業の効果と成果について

年間日照時間が2,000時間を超え、全国の耕地面積の5%にあたる約2,600平方キロメートルの広大な耕地があり、1戸あたりの平均経営面積が全国平均の約2.4倍の38.7ヘクタールであることなど、圧倒的な地域資源を背景に、安全性と品質が評価される十勝ブランドの確立が進展した。

事業開始前の平成22年度のJAの農畜産物取扱高は約2,400億円であったのに対し、令和6年度には3,700億円を超え、また、十勝管内の新設企業数も平成24年度には149社であったが、令和5年度には215社へと大幅に増加した。

起業支援では、とかち・イノベーション・プログラム（TIP）を開始し、9年間で630人が参加し、74構想が発表され、24件が事業化した。起業文化とベンチャーコミュニティが活性化し、LANDという官民協働による起業支援拠点も誕生した。

イベントによる地域発信・誘客も積極的に実施している。秋に開催される、フードバレーとかちマラソンではランナーと食フェスタの融合によって交流人口が増加し、地域経済に賑わいをもたらしている。さらに、十勝輸出セミナーやJICAとの連携により、ハラル認証取得や東南アジア諸国への販路開拓など国際展開も進行中である。

3. 今後の課題と新たな取り組み

高齢化や担い手不足、肥料や燃料コストの高騰、気候変動による経営リスクなどが中長期の課題である。また、物流面では、北海道新幹線の札幌延伸による鉄道貨物縮小の影響を見据え、大型物流拠点の整備や陸路、港湾を活用した代替ルート構築が急務となっている。

環境持続の観点からは、ゼロカーボンとかちの取組を強化していく。バ

イオガス発電や営農型太陽光発電など再生可能エネルギーの導入を加速し地域脱炭素を推進していく。

地域住民と連携した啓発キャンペーンも展開され、ファーストステップとかちなど住民参加型の施策が特徴である。

人材育成面では、農業生産者、食品安全管理、ドローン活用といった多様な講座が整備され、産学官の連携による質の高い実践教育が提供されている。

以上の取組により、地域の将来を担う起業家や農業技術者が育成されつつある。

◇ 所 見（市政の課題等に対する実現可能性等）

今回視察した、フードバレーとかちは、地域資源を最大限に活用し、持続可能な地域経済の構築を目指すものであり、野田市にとっても多くの示唆を与えてくれる。特に、農産業を中心とした地域振興のモデルケースとして、以下の点が注目すべき点であった。

1. 行政・産業・学術の連携体制

フードバレーとかちの成功の要因の一つは、行政、産業、学術の連携体制である。野田市においても、農業を中心とした地域振興を進めるためには、行政、農業団体、企業、教育機関などが連携し、共通の目標に向かって協力する体制を構築することが重要である。

2. 地域資源のブランド化と販路拡大

十勝地域では、安全で高品質な農畜産物が、十勝ブランドとして確立され、地域の特産品として全国的に認知されている。野田市においても、地元で生産される農産物や特産品のブランド化、販路拡大をさらに進めることにより、地域経済の活性化や雇用創出、観光誘客などの効果を期待することができる。

3. 持続可能な地域経済の構築

フードバレーとかちでは、地域資源を最大限に活用し、持続可能な地域

経済の構築を目指している。例えば、再生可能エネルギーの導入や、地域内での資源循環など、環境に配慮した取組が進められている。野田市においても同様に、環境に配慮した持続可能な取組を進め、安定した地域経済を維持することが重要となる。

4. 人材育成と教育の強化

フードバレーとかちでは、人材育成にも力を入れており、農業や食品産業に関する教育プログラムや研修が提供されている。野田市でも、帯広市での取組を参考に、人材育成により力を入れ、地域産業の発展や雇用創出につなげていくことが必要である。

5. 地域コミュニティとの連携

フードバレーとかちでは、地域コミュニティとの連携も重視しており、地域住民が参加するイベントや活動が多数実施されている。野田市においても、地域コミュニティとの連携をより深めることで、地域振興の効果が高まるのではないかと考える。

以上のように、今後の野田市において、行政、農業団体、企業、教育機関などが連携し、共通の目標に向かって協力する体制を構築し、地域資源のブランド化や販路拡大、持続可能な地域経済の構築、人材育成と教育の強化、地域コミュニティとの連携など、多方面にわたる取組をさらに進めていくことで、地域経済の活性化や雇用創出、観光誘客などの効果が期待できるのではないだろうか。

(2) 恵庭市 農福連携について

◇恵庭市の概要と視察地選択の理由

①市制施行 昭和45年11月1日

②人口 70,179人(34,881世帯)

③面積 294.65km²

④視察地選択の理由(市政との関連性)

野田市内でも、令和4年度よりJAちば東葛の協力のもと野田市版お試

しノウフクが実施されており、一人でも多くの障がい者が就労できる環境を作り、共生できる社会への一步になるよう、農業者と福祉事業所のマッチングが行われている。野田市における農福連携の取組をさらに良いものとするため、他市の状況も参考にすべく、恵庭市における農福連携の取組を視察することとした。

◇視察時の状況

①視察時間 13時00分～14時30分

②視察会場 恵庭市役所会議室

③応対者職氏名

農政課長兼農業委員会事務局次長	市川 忠志 氏
障がい者福祉課長	佐藤 和彦 氏
障がい者福祉課主査	吉野 裕太 氏
市議会議員	川原 光男 氏
議会事務局次長	吉川けい子 氏

◇ 調査事項の概要

恵庭市では、平成28年3月に恵庭市農福連携による障がい者等就労促進ネットワークを立ち上げ、行政と福祉事業者、農業者が一体となり農福連携を推進する活動を開始した。恵庭市の障がい者福祉課や農政課を中心に、農業者や福祉事業者、その他関係団体が月例の会議や現場のヒアリングを何度も重ねながら無理のない持続可能な事業設計を行っている。

また、恵庭市農福連携成功事例集（作業工程マニュアル）を作成し、複数の作物や施設における作業工程をモデル化している。マニュアルにはQRコードを掲載し、動画でも作業工程を閲覧できるようにしている。成功事例集は必要に応じて改訂しており、令和6年度版では、新たに2事例を追加し、合計41事例が掲載されている。

人手不足という課題を抱えた農業者と、福祉事業所をマッチングする取

組は、地域の知恵と協力関係から生まれた実践型モデルとして道内外からも注目されている。恵庭市における農福連携の今後の展望として、広域化を検討しており、農福連携を通して、地域の繋がりを築き、誰もが自分らしく働き自信をもって暮らしていける地域づくりを目指している。

◇ 所 見（市政の課題等に対する実現可能性等）

現在野田市内でも、J Aちば東葛の協力のもと野田市版お試しノウフクが実施され、農業者と福祉事業所のマッチング支援が行われており、農業者にとっては働き手の確保と、障がいのある方にとっては就労及び自立支援という農福連携の趣旨に沿った取組が徐々に進められているところである。しかし、農福連携の取組内容は、関係事業者にまだあまり浸透しておらず、雇用する側もされる側もハードルが高いのが現状である。

恵庭市が作成している農福連携成功事例集（作業工程マニュアル）は、農業者や福祉事業所と数多くの意見交換を行いながら作成したものであり作業内容や難易度、工賃等が詳しく記載されていた。特筆すべき点として事例集には画像や動画が多く活用されており、視覚的に作業内容を確認できるよう工夫がされていた。この工夫により、農福連携の課題でもあった障がいのある方にとって難しいと思われていた作業のハードルが下がり、誰もが安心して農業に関わることのできる体制が構築され始めている。

野田市においても、さらに多くの方に農福連携を知ってもらうために、作業工程マニュアルを作成し、成功事例を一つ一つ増やしていくことで、市内の障がい者雇用や地域農業の高齢化という課題に対してより一層向き合うことができるものとする。農福連携の本来の目的である共生社会の実現に向けて、野田市としてもサポートしていけるよう、今回視察した内容を参考にしていきたい。

(研修会用)

(別紙 5)

令和 8 年 1 月 3 0 日

野田市議会議長 古橋 敏夫 様

会 派 名 のだみらい

代表者氏名 谷口 早苗

出張調査報告書

調査のため出張しましたので、その概要を下記のとおり報告します。

記

1 出張者名 谷口 早苗

2 出張先及び研修名称等

(場 所) リファレンス西新宿大京ビル

(会 場) 2 階会議室

(研修会名) 予算質疑特別研修

3 出張期間

令和 8 年 1 月 2 6 日 (月曜)

4 報 告

◇ 研修会等の状況.....

①開催時間 1 0 時 0 0 分 ～ 1 6 時 0 0 分.....

②講師等氏名 市川 克己氏.....

◇ 参加の目的.....

予算審査特別委員会において効果的な質疑を行い、適切な予算編成が行われているかの判断をするため。

◇ 会議の内容

① 午前の部

- ・役所からみた予算議会について
- ・予算議会で見るとべき資料について
- ・予算で聞かれない質疑、聞かれない質疑について
- ・効果的な質疑の手法について

② 午後の部

- ・役所に刺さる良い質疑の事例について
- ・行政の急所にテキサスヒットする質疑について
- ・こども関連事業と人口減少対策事業について
- ・令和8年度予算で必ず聞くべき事業について
- ・職員の答弁に対する返し方について

◇ 受講して参考になった点等

午前の部で参考になったことは、市政運営方針や当初予算、予算概要などと決算審査との連続性に留意することが重要であり、財政収支計画や財政規律ガイドラインなどの財政状況関連資料や前年度当初予算と見比べ、さらに省庁や都道府県報道提供資料なども参考にしながら当初予算をチェックすることでより深く審査の準備ができるということである。また、役所側からすると予算は査定を経ているので決算審査よりも心理負担は小さく、準備が出来ている状況であるということが分かった。そして、予算で聞かれないこと（新規事業や拡充事業など）と、聞かれないこと（根拠の希薄な事務事業など）もあることも知り、そのような背景も念頭に置きながら、予算審査をするうえでの心得として、もし、指摘事項などがある場合は否定から入るのではなく、労いの言葉を冒頭に延べてから本題に入る質疑の仕方の方が相手に好印象を与え、より深い効果的な質疑が形成されるということであった。前年度予算と比較し、歳出内訳、歳入税収入の

増減、各事業のK P I等の数値目標を把握し、より丁寧な質疑を心掛ける必要があることが再確認でき参考になった。

次に、午後の部で参考になった点は、3月議会における予算質疑はいわば前哨戦であり、当該年度と決算審査まで見通すこと、そして一般質問に繋げていくことが重要だということである。3月議会の後には、人事異動があり、所管によっては体制が変わるので事業性という観点からも年度を通してチェックしていく必要がある。また、自分自身のテーマを持つことが重要であり、一般質問→決算審査→一般質問→予算審査→一般質問…と一貫性のある課題認識と連続性のある質問によって役所側にも突き刺さる質疑が形成されることになる。

ほかには、市のこども関連事業と人口減少対策事業の方向性をしっかり把握することが重要であるとのことだった。例えば、人口減少対策事業においても、人口増加を目指すのか、人口減少を止めるのか、目指す方向性によって予算が適切かどうか、流行りで取り組まれている事業ではないかの判断ができる。未来に向けてどのように事業展開していくことが市民満足度につながるのか、目的に沿った魅力あるまちづくりが達成できているのか、しっかり地域に根差した実効性あるものになっているかという観点から予算質疑の準備を行うことがとても重要であり、行政と対立するのではなく、是々非々で予算審査を走りきることが必要である。とても参考になった研修会であり、今後もこのような研修会には積極的に参加していきたい。